

資料 5-3

2025年度 第3回 運営委員会 議 事 概 要

著作物の教育利用に関する関係者フォーラム

日 時：2026年3月16日（月）午後5時～午後5時50分

場 所：オンライン会議

出席者：

（運営委員）上野 達弘（座長）、
竹内 比呂也（副座長）、
今村 哲也、江草 貞治、久保田 裕、土屋 俊、野間 俊彦、
芳賀 高洋、大和 淳、脇澤 一弘（11名中10名出席）
三田 誠広（副座長代行）
（監 事）池谷 慎一郎、山神 清和
（陪 席）野方英樹 SARTRAS 委員

【議事次第】

<審議事項>

- 1 2026年度事業計画・収支予算について

<報告事項>

- 1 各ワーキング・グループの検討状況について
- 2 フォーラム委員の任期満了に係る今後のスケジュールについて

【配付資料】

資料1-1 2026年度事業計画書・収支予算書（案）

資料1-2 審査結果通知書（2026年1月28日付け）

資料2-1 初等中等教育における著作権に普及啓発に関する報告

資料2-2 高等教育ワーキング・グループにおける検討状況（経過報告）

【参考資料】

フォーラム規約（抜粋）

【議事の概要】

規約第10条第3項に基づき、上野座長が議長を務めた。

冒頭、陪席として野方 SARTRAS 委員が出席することについて確認した。

次いで、2月に逝去された椎名和夫前副座長を悼み、黙祷が捧げられた。椎名氏の逝去により空席となった権利者委員の意見取りまとめ役を補うため、緊急の対応として、2026年6月の定時総会までの期間、三田誠広委員が副座長代行に選任された。

【審議事項】

1 2026年度事業計画・収支予算について

2026年度事業報告書・決算報告書(案)について、委員から意見はなく、案のとおりとすることが承認された。

【報告事項】

2 各ワーキング・グループの検討状況について

各ワーキング・グループから、検討状況の報告が行われた。

(1) 初等中等教育ワーキング・グループ

「文化の創造を促進する普及啓発」をビジョンに掲げ、3つの柱(包括的な文化創造リテラシーの普及等)に基づく具体的な事業のフレームワークを検討しており、次回の運営委員会で最終報告を行う予定。

(2) 高等教育ワーキング・グループ

学部を問わず必要な「共通事項」と、学問分野に応じた事項を分けたモデルカリキュラムや教材の開発を提案している。今後は現場の意見を踏まえて提案をブラッシュアップしていく方針。

(3) 著作権法関係有識者ワーキング・グループ

著作権法第35条と契約違反の関係、オーバーライド条項の定義、教育現場で実際に起こり得る想定事例の整理など、運用指針の改定に向けた叩き台の作成を進めている。

3 フォーラム委員の任期満了に係る今後のスケジュールについて

現在の委員の任期は2026年3月末まで、運営委員の任期は2026年6月の定時総会終結時までとなることが示され、今後のスケジュールが報告された。